

# 木曾川町連区

# 第16号

## 地域づくり協議会だより

発行日：平成27年12月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会  
一宮市木曾川町内割田一の通り27（一宮市木曾川庁舎内） 電話：84-0005

ホームページ  
メールアドレス

<http://138kisogawa.org>  
[k-chiki@orihime.ne.jp](mailto:k-chiki@orihime.ne.jp)

### \*\*\* 行催事報告 \*\*\*

#### 平成27年度 木曾川町文化祭・芸能祭

第48回木曾川町文化祭・芸能祭が、10月31日（土）・11月1日（日）好天に恵まれたなか、木曾川体育館で開催されました。

今年も、芸能部門では24グループ・333名の方に、舞台の上で日ごろの練習成果を存分に披露していただきました。



また、文化部門では27グループと、個人を合わせて385名の方に、体育館コートいっぱいに素晴らしい作品を展示していただきました。

会場には、約2,500名の方に来場していただき、大変盛り上がった文化・芸能祭になりました。

これは、木曾川町が誇ってもよい文化活動だと思います。

来年度は、木曾川文化会館もオープンする予定です。

これを機会に、より大勢の方に文化・芸能活動に参加していただき、文化の発展と活力ある地域づくりを皆様と共に推進していきましょう。



\*\*\* 保育園紹介 \*\*\*

## 門間保育園

平成24年度から園庭が芝生になり、乳児保育もスタートした門間保育園は、70名程の園児数から乳児と幼児合わせて120名を超えるお子さんが通う保育園になりました。

芝生の色が黄土色から緑に変わる事で春の訪れを感じ、夏にはウォータースライダーやスプリングラーのシャワー、秋にはバッタやおおろぎなどの虫を捕まえたり、運動会はお子さんだけでなく保護者の方も裸足で参加して下さり、芝生の気持ちよさを感じていただいています。

そして冬には、芝生に降りる霜で真っ白になる早朝の園庭をみて「あっ 白い 雪かなあ？」と喜ぶお子さんたち…と、季節の移り変わりを感ずる事ができる素敵な環境になりました。

鬼ごっこ、サッカー、ドッジボールはもちろん、芝生の上で寝転がったり、おすもうをとったり…。乳児組のお子さんも芝生の上でハイハイしたりヨチヨチ歩いたり走ったりして遊んでいます。

季節によりいろいろな表情を見せてくれる芝生と共に裸足の気持ちよさや芝生の匂いなど緑を感じながら、元気いっぱい笑顔いっぱい過ごす子ども達です。



## 黒田西保育園

田んぼや畑に囲まれ、近くには名鉄電車が通る環境の中に当保育園があります。乳児組は電車を見に行くことが大好きで、行き交う電車に手を振ったり、踏切の音に「でんしゃ、くる！」とじーっと線路の向こうを見つめて目を輝かせています。地域の方々には「かわいいね」と声をかけてもらい、お子さんも満面の笑みを見せます。幼児組は、天気の良い日は保育士や友だちと園庭で、シャボン玉、かくれんぼ、ドッジボールなどで体を動かして遊ぶ楽しさを味わっています。自然豊かな環境の下、虫や植物を見たり触れたりして、感じたこと、発見したことを、友だちや保育士に伝えたり、共感して興味・関心を高めています。



また、園舎は平屋建てで、乳児19名、幼児39名と小規模ということもあり、日々の生活や遊びの中で、異年齢のお子さんが関わり合って過ごしています。年長児は小さい子に優しい気持ちを持って接したり、年中児・年少児は、年長児に憧れの気持ちを持ったりして、友達関係が広がってきています。

これからも園生活が子どもたちにとって「楽しい」「嬉しい」と感じられるように、また、皆がお互いに育ち合うことができる保育園となるよう、職員一同、心をこめて保育していきたいと思えます。